

サイト仕様書：稟議項目（SiteId: 319020）

- 取得元データ: [site-319020_latest.json](#)
- 取得日時: 2025-03-02T19:15:06（サイト更新日時）／設定バージョン **Ver: 1**

1. サイト基本情報

項目	値
TenantId	1
Title	稟議項目
ReferenceType	Results
ParentId	319018（本ドキュメント群で対象としている10サイトには含まれない。上位の格納用サイト／フォルダと推測される）
InheritPermission	319020（自サイト自身のIDのため、権限を親から継承せず自サイトで独自設定）
Publish	false（外部公開なし）
DisableCrossSearch	false
Creator / Updator	460 / 460（同一ユーザー）
CreatedTime	2025-03-02T19:15:06
SiteSettings.Version	1.017

2. アクセス権限（Permissions）

種別	対象ID	権限レベル
Group	13	15
Group	19	511
Group	27	1
User	460	511

※ 権限値はビットフラグの加算方式のため、正確な意味は環境のロール定義に依存する。

3. 画面構成

3.1 一覧画面（GridColumns）

`SiteSettings.GridColumns` は設定されていない（未設定）。そのためPleasanter標準の既定列構成で一覧画面が表示される。

3.2 編集画面レイアウト（`EditorColumnHash` / `Sections`）

`EditorColumnHash` は `General` タブのみで構成されている（`Sections` 配列の定義なし）。

順番	項目名（内部名）	ラベル名
1	ResultId	ID（標準ラベルのまま）
2	Ver	Ver.（標準ラベルのまま）
3	Title	タイトル（標準ラベルのまま）
4	ClassA	稟議項目
5	Body	本文（標準ラベルのまま）
6	Status	状態（標準ラベルのまま）
7	Manager	管理者（標準ラベルのまま）
8	Owner	担当者（標準ラベルのまま）
9	Comments	コメント（標準ラベルのまま）

`Sections` 配列自体が定義されていないため、セクション区切り（`_Section-N`）は存在しない。

3.3 タイトル表示（`TitleColumns` / `TitleSeparator`）

- `TitleColumns`: [`"ClassA"`]
- `TitleSeparator`: 未設定（Pleasanter標準の区切り文字を使用）

`TitleColumns` が1項目のみのため、レコードのタイトルは `ClassA`（稟議項目）列の値がそのまま使用される。

4. 項目定義（`Columns`）

列名（内部）	種別	表示ラベル	説明・入力ガイド	備考
ClassA	文字列（分類）	稟議項目	なし	<code>TitleColumns</code> に指定されており、このサイトのタイトルそのものとして使われる

`ClassA` 以外に `EditorColumnHash` へ登場する `ResultId`, `Ver`, `Title`, `Body`, `Status`, `Manager`, `Owner`, `Comments` は `Columns` 配列に個別定義がなく、すべて標準ラベル・標準設定のまま使用されている。

4.1 項目ごとの補足HTML（ExtendedHtmlAfterControl）

該当する設定はない（省略）。

5. 作成・更新権限（フィールド単位）

PermissionForCreating / PermissionForUpdating はいずれも設定なし。

6. 集計設定（Aggregations）

設定なし（該当セクションなし）。

7. 他サイト連携（Links / ルックアップ）

このサイト自身の SiteSettings には Links の定義はなく、他サイトへの参照設定は持たない。

一方、他サイトの調査時点で確認できた範囲では、本サイト（319020: 稟議項目）は以下のサイトからマスタ（選択肢一覧）として参照されている（本サイト側の設定ではなく、参照元サイト側の ChoicesText: "[[319020]]" によるドロップダウン選択肢化）。

参照元サイト	参照元列（内部名／ラベル）	参照方法
319016（【ISO】稟議管理）	Class110 / 稟議項目	ChoicesText: "[[319020]]" によるドロップダウン選択肢化（値コピー用の From/To マッピングは持たない単純な選択肢参照）
319017（【ISO】部署担当者別稟議集計）	ClassO / 稟議項目	同上

これらは値コピー（From / To を伴う Links エントリ）ではなく、本サイトの各レコードのタイトル（= ClassA の値）を選択肢候補として使うだけの参照であるため、本サイト側では特別な設定を持つ必要がない。

8. プロセス設定（Processes）

設定なし（configs/site-319020_稟議項目/processes.json も0件、manifest.json の ProcessesCount: 0 で確認済み）。

9. スタイル（Styles）

設定なし（manifest.json の Styles: [] で確認済み）。

10. スクリプト（Scripts）／サーバースクリプト（ServerScripts）

設定なし（manifest.json の Scripts: [] / ServerScripts: [] で確認済み）。

11. その他設定

項目	値
NoDisplayIfReadOnly	false
HideLink	未設定
SectionLatestId	未設定（Sections自体が未定義）
各種ガイド文 （GridGuide/EditorGuide等）	いずれも空文字（未設定）
Comments	サイト直下の Comments は []（未使用）。ただし編集画面には Comments 列がレイアウトされており、レコード単位のコメント機能自体は利用可能

気になる点（レビュー観点）

- このサイトは実質的に ClassA（ラベル：稟議項目）1項目のみを保持する非常にシンプルなマスタ的サイトであり、他サイト（319016, 319017）からドロップダウンの選択肢一覧として参照されている。単独では「稟議申請ワークフロー」の入出力を持たず、選択肢マスタとしての役割に特化している。
- ParentId: 319018 は今回のドキュメント化対象10サイトに含まれておらず、親サイトの実体・役割が不明。全体関連図を作成する際に別途確認が必要。
- Permissions のうち Group, 27, 1 は他のGroup/Userと比べて権限レベルが著しく低い（1）。閲覧のみ等に制限されている可能性があり、意図的な設定か確認が望ましい。
- GridColumns が未設定のため一覧画面がPleasanter既定列のままになっている可能性が高く、業務上必要な列（稟議項目など）が一覧に出ていない場合がある。